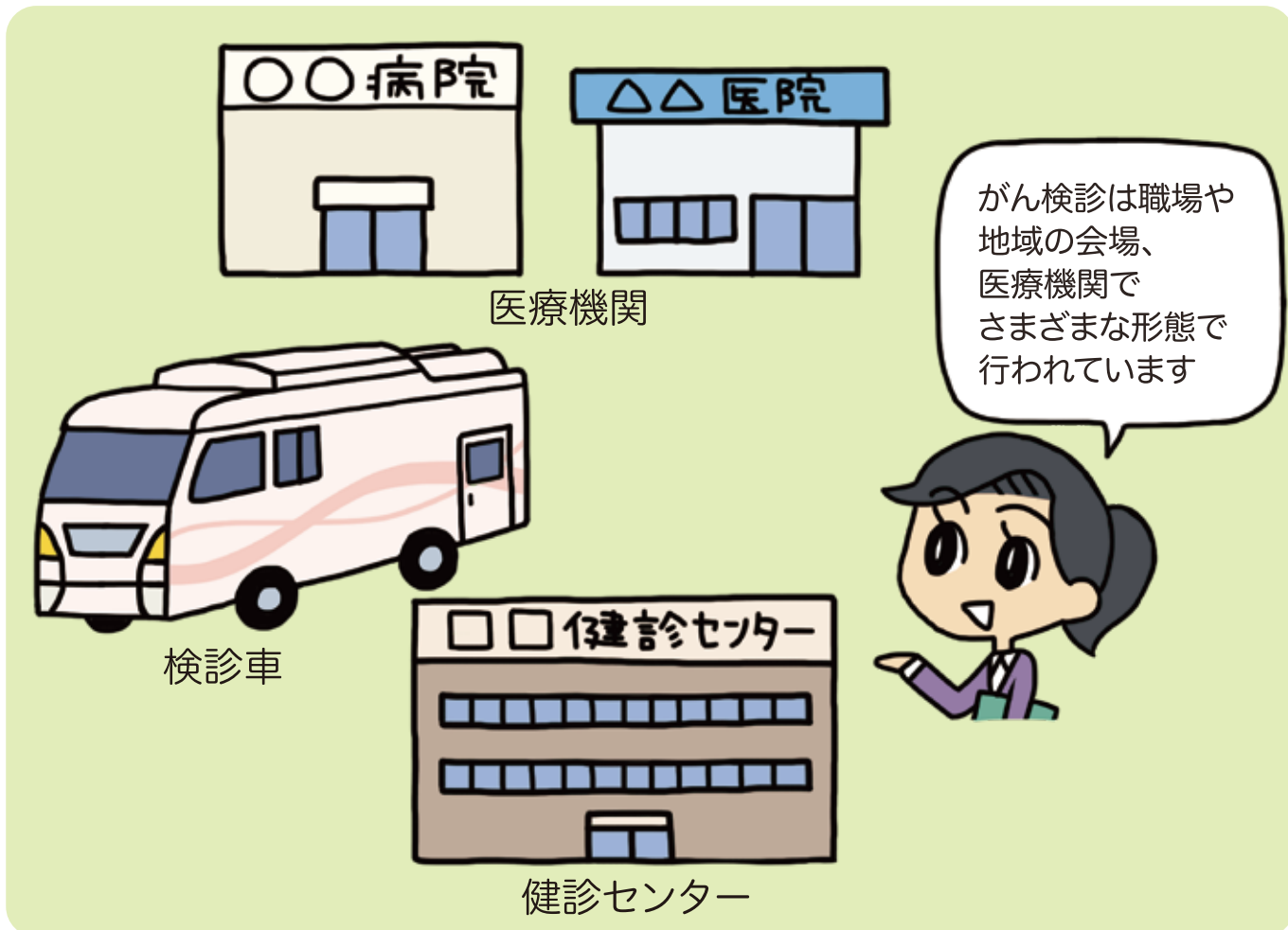


Q8

がん検診はどうしたら受けられるの？

A8

がん検診は職場や市町村で受けることができます。
担当者に、あなたが受診できるがん検診の種類や受診場所など、
詳しいことをお尋ねください。

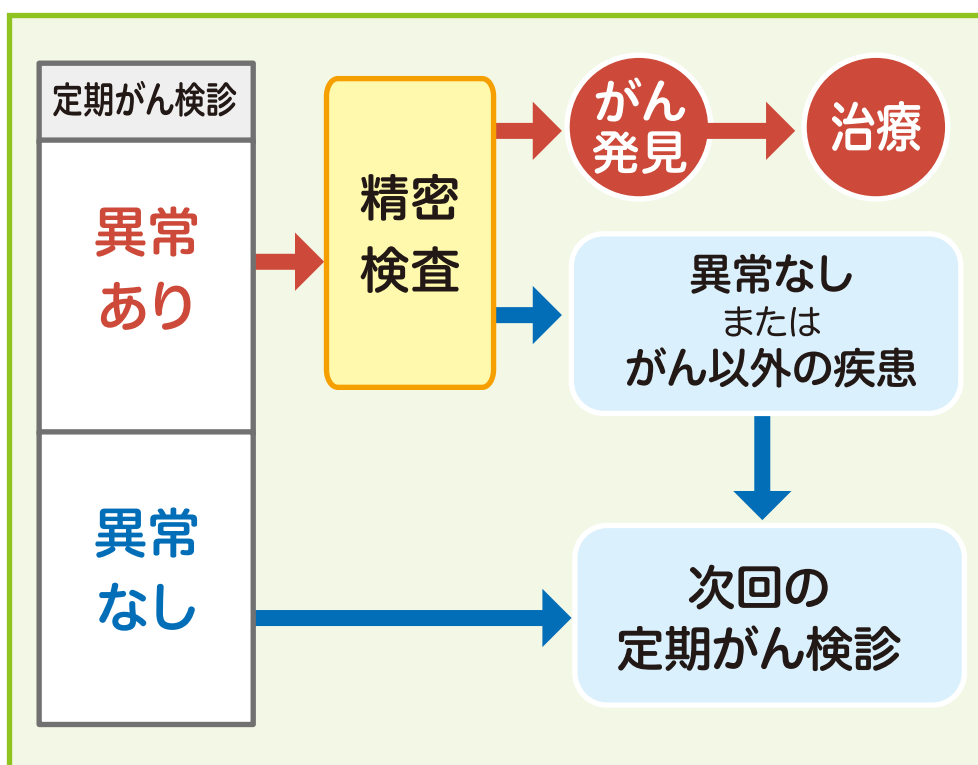


鳥取県内の市町村が実施するがん検診の種類

| がん検診の種類 | 対象者 | 検査内容 | 受診の間隔 |
|---------|-----------|----------------------|-------|
| 胃がん検診 | 40 歳以上の男女 | 胃部エックス線検査又は 内視鏡検査 | 毎年 |
| 大腸がん検診 | 40 歳以上の男女 | 便潜血検査 | 毎年 |
| 肺がん検診 | 40 歳以上の男女 | 胸部エックス線検査 | 毎年 |
| 子宮がん検診 | 20 歳以上の女性 | 細胞診検査 | 毎年 |
| 乳がん検診 | 40 歳以上の女性 | マンモグラフィ検査 | 2年に1回 |

令和8年1月現在

がん検診の流れ



がん検診の結果、異常があった場合は**必ず**医療機関を受診して精密検査を受けてください。



主ながん検診の種類と内容

※県内市町村が実施するがん検診

エックス線検査



- バリウムと発泡剤(胃をふくらませる薬)を飲み、向きを変えながらエックス線写真を撮ります。

胃がん検診

毎年 40 歳以上の男女

内視鏡検査

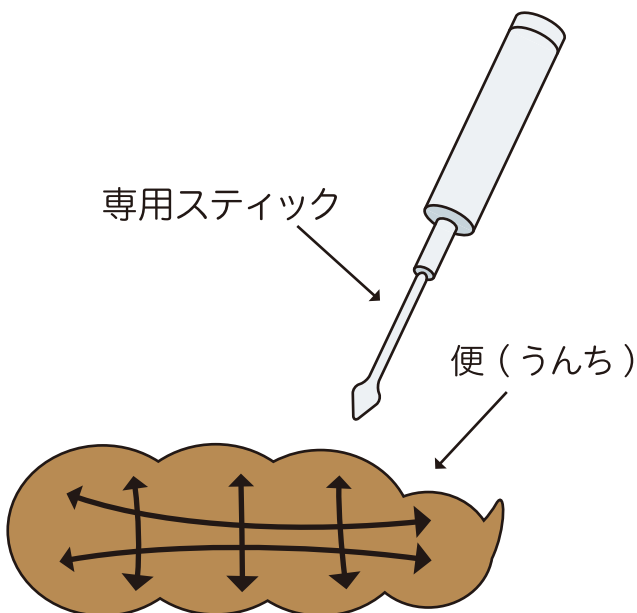


- カメラ(内視鏡)を口又は鼻から挿入し、食道→胃まで入れ、先端についている超小型のカメラで胃の中の様子をモニター画面に映し出して観察するものです。

大腸がん検診

毎年 40 歳以上の男女

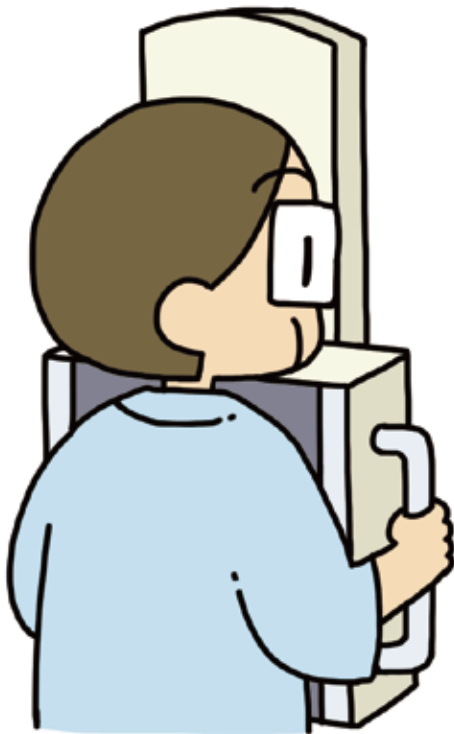
便潜血検査



- 大腸の中に潰瘍やポリープ、がんができていと出血することがあります。体外に排出された便の表面に血液の反応があるかどうかを調べ、腸の中の出血の有無を確かめる検査です。
- 2日分の便について、それぞれ排便後に便の表面を専用スティックでこすり、専用の容器に入れて指定の場所に提出します。

肺がん検診

毎年 40 歳以上の男女



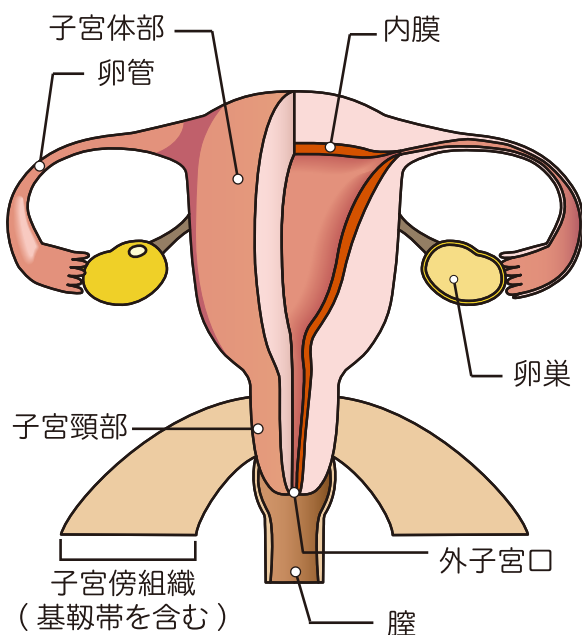
エックス線検査

肺全体をエックス線で撮影し、がんや炎症などの疾患の陰影を調べる検査です。

子宮がん検診

毎年 20 歳以上の女性

子宮がん検診は、「子宮頸がん検診」と「子宮体がん検診」に分類されます。



子宮頸がん検診

<視触診>

婦人科の専門医が腔鏡で子宮頸部の状態を観察します。

<細胞診>

がんの発生しやすい子宮頸部や膣部の表面の粘膜を専用の綿棒やブラシなどでこすって細胞を採取し、顕微鏡で観察します。

子宮体がん検診

以下のいずれかの症状がある方には、子宮頸部細胞診に加え、子宮体部細胞診をします。

<子宮体がん検診対象者>

6ヶ月以内に… ●不正性器出血

●月経異常

●褐色帯下（褐色のおりもの）

上記いずれかの症状があった方で、医師が必要と認めた場合。

乳がん検診

2年に1回 40歳以上の女性

乳がん検診は、マンモグラフィ検査を受けます。

マンモグラフィ検査



○乳房専用のX線装置で乳房全体を撮影します。

40歳代は乳腺密度が高い人が多いため2方向、50歳以上は1方向から撮影します。

未来の自分への思いやり

ブレスト・アウェアネス

ブレスト・アウェアネスとは、日頃から自分の乳房の状態に関心を持ち「意識しながら生活を送る」ことです。

普段から自分の乳房をチェックし、状態を知っておくことで、乳がんの早期発見につながります。

ブレスト・アウェアネスの4つの基本行動

1 見て、触って 自分の乳房の 状態を知る

乳房健康チェック



- 鏡の前で『見て』チェック
- 実際に『触って』チェック

2 しこりや 乳頭分泌など 乳房の変化に 早く気づく

下記のような
症状がないか
チェックしましょう。



- 乳房や脇の下のしこり
- 乳首からの分泌物
- 皮膚のひきつれ・くぼみ・ただれ

3 乳房の変化に 気づいたら すぐに医療機関へ 行く

乳房の変化を自覚した場合は、
次の検診を待たずに、すぐに医
療機関を受診
しましょう。



4 定期的に 乳がん検診を 受診する

乳がんは40代から疾患率が急
増します。40歳を過ぎたら、
定期的に
検診を受診
しましょう。

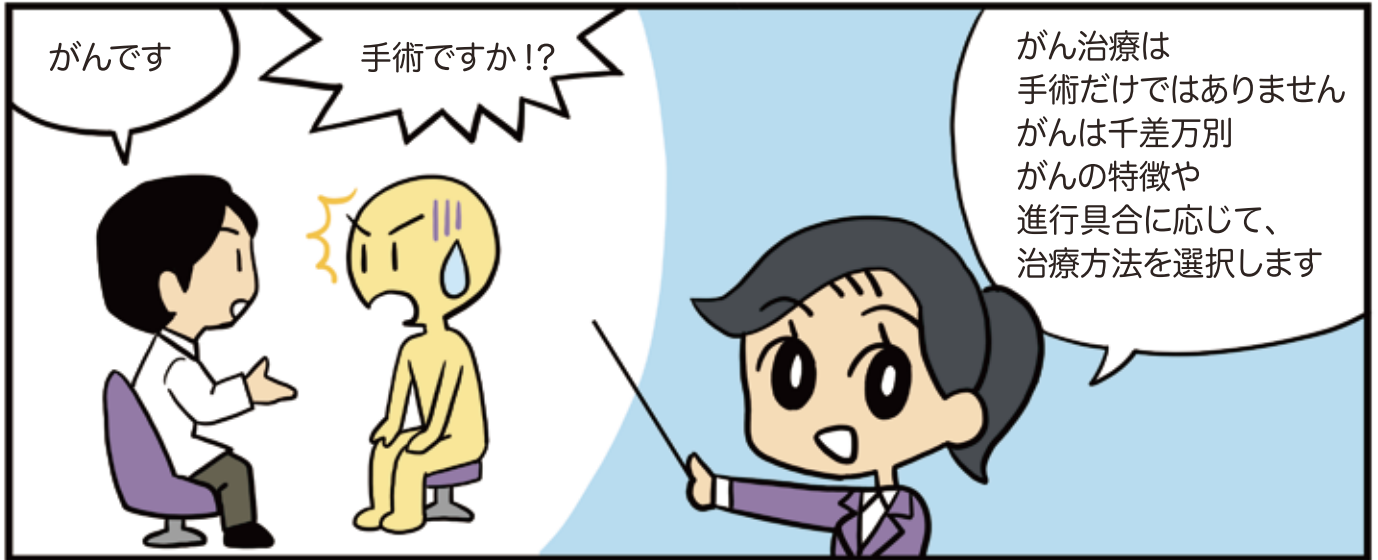


Q9

がんの治療方法は？

A9

がんには手術療法他、放射線療法や化学療法などがあります。がんの治療は進行度や、がんになった方の希望に合わせて選択されます。がんの身体的な痛みや不安は「緩和ケア」で和らげることができます。



がんの治療方法は主に3つ

手術療法

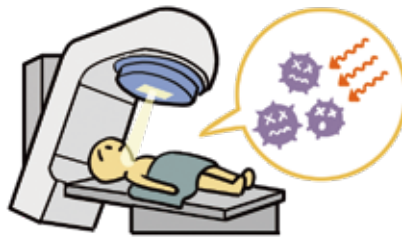
手術でがんを取り除く



早期であれば数日間の入院、または通院で治療できる。身体への負担は大きい。最近では内視鏡（小型カメラ）を用いた手術など、負担を軽減する手術方法も普及してきている。

放射線療法

放射線でがんの細胞を死滅させる



放射線療法は通院で行うことができ、体への負担も比較的少ない。

化学療法（抗がん剤などの薬）

抗がん剤などの薬を用いてがん細胞の増殖を抑える



薬の種類によっては、副作用として脱毛、吐き気などが現れる。最近では通院で治療できる場合も増えつつある。

治療法を理解し、自分で選ぶという意識が大切

インフォームド・コンセント

自分の病気・検査・治療などについて十分な説明を受け、理解した上でどのような医療を受けるか選択する。



セカンド・オピニオン

現在の担当医のもとで治療を受けることを前提に、より納得して治療を受けるため別の医師の意見を求める。



緩和ケア がんの痛みのガマンは禁物です。

身体的苦痛

痛み
息苦しさなど

社会的苦痛

仕事上の問題
経済的問題
家庭内の問題など

全人的苦痛 (トータルペイン)

不安
怒り
孤独感など

精神的苦痛

人生の意味
死の恐怖
死生観に対する悩み
など

スピリチュアルペイン

痛みは身体的なものだけではありません。さまざまな痛みを和らげる「緩和ケア」により、がん治療の効果を高めたり、療養生活の質を高めることができます。「緩和ケア」はがんと診断されたときから始まります。医師、薬剤師、看護師、心理士、ソーシャルワーカーなどが、チームで緩和ケアを行います。

緩和ケアチーム



がん相談支援センターでは、 がんに関する様々な相談をお受けします。



鳥取県内のがん相談支援センターの場所と連絡先

| 病院名（住所） | 名称 | 電話番号 | 場所 | 開室日時 |
|------------------------------|----------------|------------------|----------------------------|-----------------------|
| 鳥取大学医学部附属病院 (米子市西町36-1) | がんセンター | 0859 (38)6294 | 第2中央診療棟 2階 | 月～金曜日 午前9時～午後4時 |
| 鳥取県立中央病院 (鳥取市江津730) | がん相談 支援センター | 0857 (26)2271 | 外来棟1階 泌尿器科と 眼科の間 | 月～金曜日 午前8時30分～午後4時 |
| 鳥取市立病院 (鳥取市市場1-1) | がん相談 支援センター | 0857 (37)1570 | 1階地域医療総合 支援センター内 | 月～金曜日 午前8時30分～午後5時 |
| 鳥取県立厚生病院 (倉吉市東昭和町150) | がん相談 支援センター | 0858 (22)8181 | 2階地域連携 センター | 月～金曜日 午前8時30分～午後5時 |
| (独)米子医療センター (米子市車尾4-17-1) | がん相談 支援センター | 0859 (37)3930 | 2階がん相談 支援センター・ がん相談室 | 月～金曜日 午前10時～午後5時 |
| 鳥取赤十字病院 (鳥取市尚徳町117) | がん相談 支援センター | 0857 (24)8111 | 1階がん相談 支援室 | 月～金曜日 午前9時～午後4時 |

この他の
医療機関でも
地域連携室などで
相談することができます



令和8年1月現在

Q10 「がんと共に生きる社会」とは？

A10

がん患者が、適切な医療や周囲からの支援を受けながら、
がんにかかる前と変わらず自分らしく
地域社会で生活できることを目指す社会

がん患者の「生活の質」

一人一人の生き方が異なるように、がんへの向き合い方も人それぞれ。
自分らしく生きられるよう、生活の質(クオリティ・オブ・ライフ)の維持・向上が大切。



がんの治療に伴う、外見(アピランス)の変化や不妊、後遺症、障がい等の影響等、
日常生活を送る上での障壁を軽減し解消することが必要

がん患者への理解と共生

がん患者にはさまざまな願いがある



がんを正しく
理解して
これまでどおり
接してほしい



親ががん患者で
ある子ども(18歳未満)の
総数は約**8万7千人**
(国立がん研究センター推計平成27年)

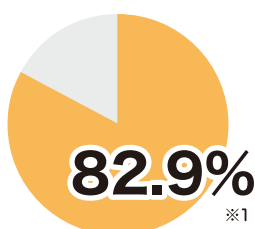
子供に寄り添った相談を
含めた支援体制の整備
が重要。

治療と仕事の両立

治療と仕事の両立が難しいと考える人が多い現状です。

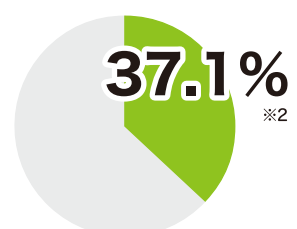


仕事とがん治療を両
立させるために勤務
先から支援を受けた
がん患者の割合
(鳥取県)



働き続けられる環境
だと思える20以上の
人の割合

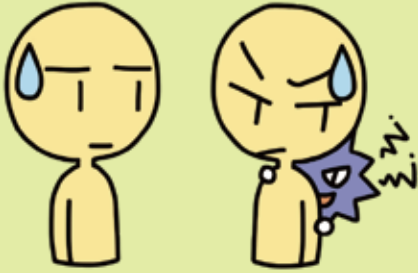
がんの治療や検査のために
2週間に一度程度病院に通
う必要がある場合。



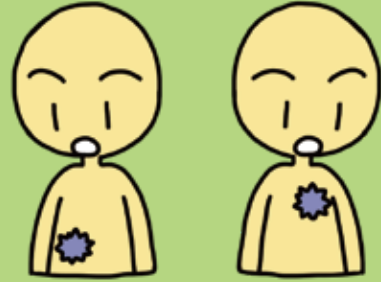
※1 国立がん研究センターがん対策情報センター「令和5年度患者体験調査」(厚生労働省委託事業) ※2 内閣府「がん対策・たばこ対策に関する世論調査」(令和元年7月調査)

まとめ

日本人の2人に1人が、
生涯のうちにがんになる
可能性があると言われていました。



がん細胞は体のどこでも
発生する可能性があります。



がんの最大の原因は
タバコと言われています。



がんの予防は二段構え。



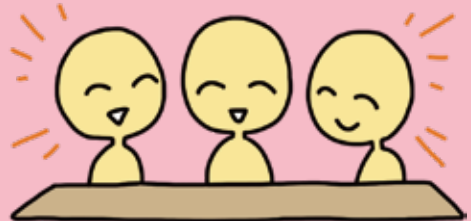
※自覚症状がある場合は定期検診を待たずに
すみやかに医療機関で受診しましょう。

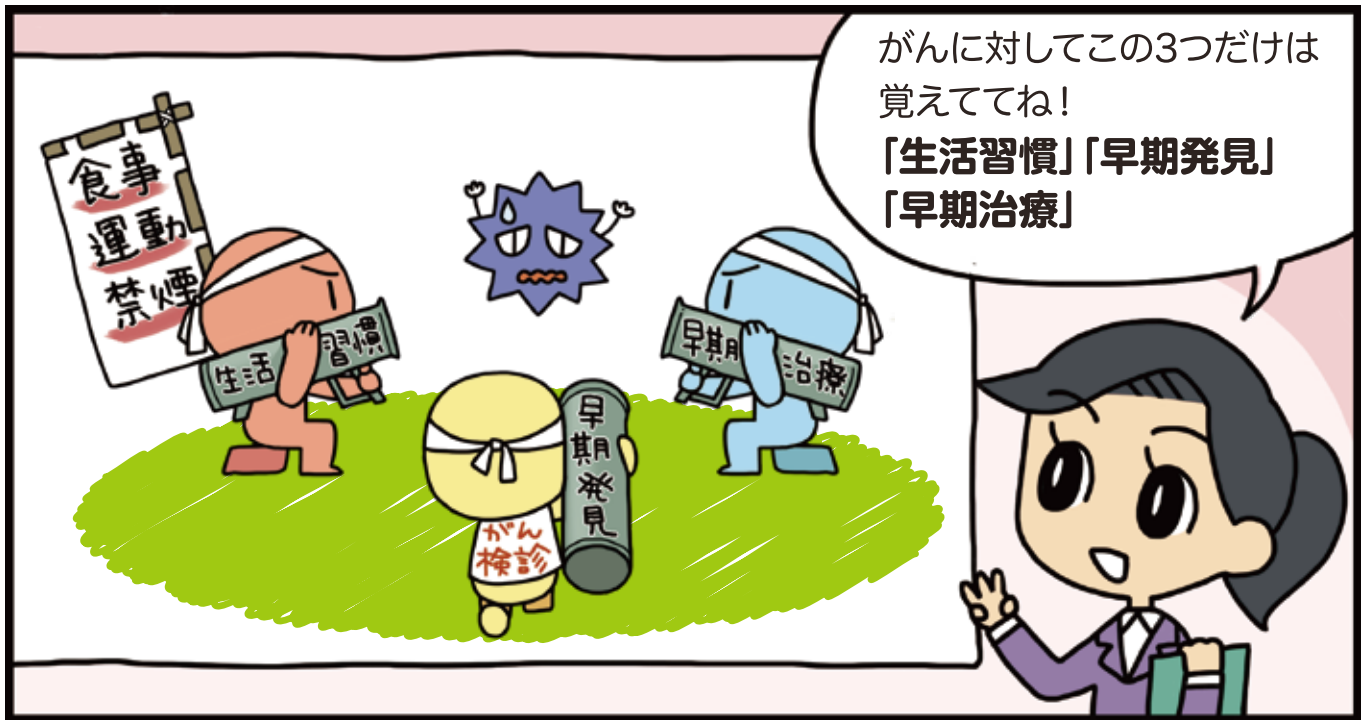
【がんとわかったら】
がんの治療方法は主治医とよく相談し、
自分に適した治療方法を選択しましょう。



がんに関する相談や情報収集は、
がん相談支援センターへ。

がん相談支援センター





がんを知る 10のQ&A

出張がん予防教室資料 一般用

参考・引用文献

- ・厚生労働省健康日本21
- ・人口動態統計
- ・国立がん研究センター がん統計、各種がんの解説、がん情報サービス
- ・鳥取県がん登録事業報告書
- ・全国がん罹患モニタリング集計
- ・厚生労働省作成がん検診手帳
- ・東京法規出版パンフレット「がんについて学ぼう」
(東京大学医学部附属病院放射線科准教授緩和ケア診療部長 中川恵一著作)
- ・「がん患者必携 がんになったら手にとるガイド」
(国立がん研究センター がん対策情報センター編著 学研出版)
- ・公益法人日本対がん協会 教えて!がんの基礎知識
- ・公益法人日本対がん協会 がん検診ハンドブック
- ・がん研究振興財団パンフレット「がんのおはなし」
- ・文部科学省 がん教育推進のための教材
- ・日本消化器病学会 肝細胞癌